

「試練の中の成熟」

ローマ人への手紙 5 : 3 - 5

ヤコブの手紙 1 : 2 - 4

治まらないコロナウィルス蔓延

- 蔓延防止 ⇒ 愛知県 再び緊急事態宣言へ
- 外出自粛・時短営業・休業要請



「そればかりではなく、患難さえも喜んでいます。
それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を
生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っている
からです。
この希望は失望に終わることがありません。
なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が
私たちの心に注がれているからです。」

ローマ5：3-5

獄中の中から手紙を書いたパウロ

- 獄中書簡

エペソ人への手紙

ピリピ人への手紙

コロサイ人への手紙

ピレモンへの手紙

獄中の中にあっても忍耐し
むしろ神の愛に触れ喜びがあふれていた！

そればかりではなく、患難さえも喜んでいきます。
それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性
を生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知って
いるからです。

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜び
なさい！ピリピ4：4

「私の兄弟たち。様々な試練にあうときはいつでも、この上もない喜びと思いなさい。

あなたがたが知っているとおりに、信仰が試されると忍耐が生れます。

その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたがたは何一つ欠けたところのない、成熟した、完全な者となります。」 ヤコブ 1：2－4

末期がんの宣告を受けた方のステップ

- 1 現実を受け止めることができない。否認・・・自分にそんなことが起こるはずがない。
- 2 怒り・・・何だよ神様！　なんでこんなことが起こるんだよ・・・誰かにぶつけてしまう。
- 3 取引き・神様　まじめに神様生きますから、どうぞこの問題を取り去ってください。
- 4 躁鬱・・・自分は死ぬんだ・・・どうにかがんと闘って勝利するんだ・・・シーソー繰り返される
- 5 現実を受け止めて、受容していく。いかに残された人生を意味ある生き方にしていくか

森永太一郎 morinaga taichirou



幼少期から青年期の太一郎

1865年 佐賀県伊万里市で陶器問屋の家に生まれる
6歳の時父が死去。母は再婚するも再婚相手が太一郎の同伴を拒み親族を半年周期でたらいまわしにされる。12歳まで文字も書けなかった。母方の叔母、山崎家の養子となり塾に通う。

19歳で上京 24歳でアメリカで陶磁器を売ろうと渡米。
しかし、借金を背負うことになり岐路の旅費も底尽きる。
仕事がなく人種差別で「ジャップ」となじられることも・・・
ハウスボーイや皿洗いの生活。

渡米したもののうまいいかず、酒におぼれる日々。

公園のベンチで2日酔いを醒ましていると、隣に座った
アメリカのご婦人がキャンディーを渡してくれた。

口に入れると「うまい！」と叫ぶ。彼は洋菓子職人になろうと
決心する。

- 老夫婦の家に住み込みハウスポーイをする。

見下すこともなく分け隔てなく接してくれた

夫妻はクリスチャンであった。夫妻に感激しキリスト教へ興味
を持つオークランド日本人教会にて洗礼を受ける。

洋菓子職人よりキリストを宣べ伝えたい

- 帰国し親族たちにキリストを証するも、逆にアメリカに行って太一郎は頭がおかしくなったと勘当されてしまう・・・

再び渡米し11年間の菓子修行の後

東京 赤坂に「森永正洋菓子製作所」を開業。

チョコレート・キャンディー・ケーキを屋台に積んで売り歩く

「ヤソ(キリスト)のお菓子屋さん」



キリスト・イエスは罪人を
救うために世にいられた」
(第一テモテへの手紙1章15節)

ミルクキャラメルが大ヒット！
皇室ご用達に！





煙草
代用

いよく
ミルク
キヤラメル
時代は来れり!!!
天二物を興へずんば
僕はミルク
キヤラメルを
取らよ

森永
クハキヤラメル

ボケ、上座
大二十粒
小五粒

A vintage advertisement for M brand cigarettes. It features a man in a suit sitting at a table, holding a pack of cigarettes. The background shows a building. The text is in Japanese, promoting the product as a 'substitute for tobacco' and highlighting its 'milk' and 'chocolate' flavors. The brand name 'M' is written in large characters at the bottom.

太一郎 お金が儲かると信仰が冷え切る

立派な家を買ひ、欲しいものがなんでも手に入るようになると祈ることも神を礼拝することもなくなり家庭も乱れてしまった。

30年後大正4年 妻セキが死去 苦勞をかけた妻の死後、もぬけの殻のようになりアルコールに溺れる

- 亡くなった妻が夢の中に現れ
- 太一郎をたしなめる！

これを機に太一郎は悔い改め神に立ち返った！

ベットの中で神に悔い改め、己と向き合った。

大正12年 1923年関東大震災



静まって神の愛を知ろう！

「静まって、わたしこそ神であることを知れ。」

詩編 46 : 10

「罪の増し加わるところに、恵みも満ちあふれました。」

ローマ 5 : 20

暗証聖句

「そればかりではなく、患難さえも喜んでいきます。
それは、患難が忍耐を生み出し、忍耐が練られた品性を
生み出し、練られた品性が希望を生み出すと知っている
からです。
この希望は失望に終わることがありません。
なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が
私たちの心に注がれているからです。」

ローマ5：3-5